

1475
#2225

軍機

功績調査部長殿

二水戦機密第三號ノ五

自昭和十八年五月一日
至昭和十八年五月三十一日

五月八日送付

18.6.15
接収

No. 5

第二水雷戦隊戦時日誌

第二水雷戦隊司令部

一八五

目次



- 一、經過概要
- 二、人員ノ現状
- 三、作戰經過
- 四、令達報告

(目次終)

第一 経過概要

二 一般

(イ) 司令部及神通

トラックニ在リテ警戒待機訓練並ニ整備ニ從事

(ロ) 第十五駆逐隊

外南洋部隊増援部隊ニ属シ「コロンバンガラ」輸送ニ從事中八日

触雷(推定)三艦共沈没

(ハ) 第三十一駆逐隊

大波(巨浪)清波ハ上旬内南洋部隊海上護衛隊ニ属シ主

トシテ「トラック」ラバウル間輸送船護衛ニ從事十日前進部隊

ニ復皈「トラック」ニ在リテ警戒待機訓練整備並ニ輸送船護衛

ニ從事

長波ハ上旬「トラック」ニ在リテ訓練並ニ整備ニ從事八日「トラック」

發十三日横須賀着同日北方部隊ニ編入
 卷波ハ舞鶴ニ在リテ修理ニ從事

(二) 第二十四驅逐隊

海風(E^{24dg})ハ上旬外南洋部隊増援部隊ニ屬シコロンバンガラ
 輸送ニ從事十日前進部隊ニ復皎同日ラバウルニ發十二日ト
 ラック^ラ着十七日主隊ニ編入同地發二十二日横須賀着前進
 部隊ニ復皎二十四日同地發二十九日トラック^ラ着
 江風涼風ハ佐世保ニ在リテ修理ニ從事江風二十七日トラック^ラニ
 向ケ佐世保發

二軍隊區分

二	一	二	一	○	神	通	△	聯隊	番號	聯隊	番號	隊(艦)名	艦	船	番	號
								隊	隊	隊	第一小隊	第二小隊				
二	一	二	一	○	神	通	△	親潮	黑潮	陽炎						
二	一	二	一	○	神	通	△	海風	涼風	江風						
二	一	二	一	○	神	通	△	大波	清波	卷波	長波					

二十五日附三十一驅ヲ一番隊二十四驅ヲ二番隊十五驅ヲ三番隊ニ
 聯隊區分ヲ之ニ應ズル如ク變更セリ

三作戰要覽

(1) 護衛

四月二日	五月二日	期	間	參加兵力	被護衛艦船	行	動	記	事
清波	河北丸	第十八眞盛丸	トラック	↓	ラバウル	31dg	(天波清波)		

五月三日	五月六日	五月七日	五月九日	五月十一日	五月十三日	五月十五日	五月十七日	五月十八日	五月二十日	五月二十二日	五月二十四日	五月二十六日	五月二十八日	五月三十一日	六月一日
清波	大波	大波	江風	海風	大波	大波	海風	清波	長波	大波	大波	大波	清波	海風	海風
國川丸外三隻	最上川丸外二隻	第二〇三〇船団	SS大和 沖鷹 雲鷹	山東丸 球磨川丸	武藏 SS 85 25f (隼鷹 欠)	日本丸	間宮外六隻 春雨	沖鷹 雲鷹 鹿島 筑紫	伊良湖 愛國丸	日榮丸	第三圖南丸	玄洋丸			
ラバウル ↓ トラック	トラック ↓ ラバウル	ラバウル ↓ トラック	トラック ↓ 横須賀	トラック ↓ パラオ	トラック ↓ 横須賀	トラック ↓ 礁外	トラック ↓ 礁外	横須賀 ↓ トラック	佐世保 ↓ トラック	礁外 ↓ トラック	礁外 ↓ トラック	トラック ↓ 礁外			
内南洋部隊 編入中					海風 主隊 編入中										

八五

(四) 輸送

輸送	送	期間	参加兵力	記事
第三次「ヨシバンカラ」輸送		五月三日 五月四日	15dg	15dg 海風外南洋
第四次		五月五日 五月六日	海風 (15dg) 萩風 (15dg)	部隊編入中
第五次		五月七日 五月八日	15dg	

四行動要覽
別表、通

第二人員、現状

一司令部
(一) 職員官氏名

職	主務	官	氏名
司令官		少將	伊崎俊二
参謀	首席水雷	中佐	二反田三郎

1485

	七	六	五	四
	ツ	ラ	内 環 航 中 海 航	ト
	45° 5 ^m 26.5°C 20K	bc 90° 13 ^m 28.2°C 20K	bc 65° 14 ^m 29.1°C 20K	of 135° 16 ^m 26.7°C 10K
	180° 5 ^m 27.0°C 20K	90° 10 ^m 28.0°C 20K	135° 12 ^m 27.0°C 10K	135° 10 ^m 27.0°C 10K

隊 戦 雷 水 二 第

隊 部

隊 衛 護 上 海

<p>一 三〇 五 大 和 冲 鷹 雲 鷹 長 波 潮 五 月 雨 夕 暮 内 地 向 ケ トラ ッ ク 發 發 二 15dy (親 潮 黒 潮 陽 炎) コ ロ ン バ ン ガ ラ 輸</p>	<p>一 〇 三 三 大 波 ヲ バ ウ ル 着</p>	<p>一 七 四 五 清 波 ヲ トラ ッ ク 着</p>	<p>一 25d (神 通 長 波) 出 動 訓 練 (〇 六 三 〇 出 港 一 六 三 〇 入 港 環 礁 内) 對 空 射 擊 手 神 通 十 三 耗 機 銃 一 銃 一 五 長 波 二 五 耗 十 三 耗 機 銃 一 〇</p>
---	------------------------------	-------------------------------	---

1486

〇	九	ハ
	フ	ツ
	ラ	ト
bc 23° 5m 31.0°C 50K	90° 9m 27.0°C 50K	90° 10m 29.5°C 50K
C 90° 2m 28.0°C 20K	bc 135° 5m 27.6°C 20K	bc 90° 6m 28.6°C 20K

驅一三

送ノ取途ヲラツケットストレイトニテ触雷
 (推定)沈没
 親潮〇三五九触雷(七五五沈没)フエアウイ
 〇三三五度三〇〇〇)
 黒潮〇五〇〇触雷〇五〇四沈没(フエアウイ
 イノ三四六度三五〇〇)
 陽炎〇四〇六触雷一八一七沈没(フエアウイ
 イノ〇度二〇〇〇)
 戦死行方不明(戦傷)
 進士官以上九(四)下士官兵一八三(九〇)
 (〇四三〇大波第二〇三〇船団ヲ護衛レカ
 ヲイエンル經由トラツクニ向ケラバウル發
 31dg (大波清波) (内南洋部隊ヨリ) 24dg (海風)
 (外南洋部隊ヨリ) 夫々原隊復皈
 二一七〇海風トラツクニ向ケラバウル發

1851

一	二	三	四	五
---	---	---	---	---

ト ラ ツ フ

^C 135°7' m 28.7°C 50K	^C 90°8' m 28.8°C 20K	^C 113°8' m 26.0°C 50K	^C 67°7' m 29°C 50K	^{bc} 135°6' m 28.8°C 50K
^C 135°6' m 28°C 20K	⁰ 113°7' m 27.3°C 20K	⁰ 45°6' m 26.2°C 10K	^{bc} 90°12' m 28.3°C 20K	^{bc} 113°4' m 28.6°C 20K

隊部方北波長 敏復隊原風海(波清波大)

		二〇九〇大波トトラック着 編入	一八九〇長波横須賀着北方部隊ニ 三三〇〇海風トトラック着	一敵攻略部隊アツツニ上陸ス 二〇x2ヲ主カトスル敵艦数隻ムンダコロ ンバンガラヲ夜間砲撃ス	一ニ〇〇清波山東丸(ハエス行)球磨川丸 (バラオ行)ヲ護衛シバラオニ向ケトトラック 發
--	--	--------------------	---------------------------------	---	---

1488

一〇	一九	一八	一七	一六
----	----	----	----	----

フ ツ ラ ト

C 90° 8m 28.0°C 50K	bC 90° 6m 27.2°C 50K	bC 90° 5m 28.5°C 50K	〇 90° 3m 26.9°C 20K	〇 45° 7m 26.0°C 20K
〇 113° 8m 26.0°C 20K	C 90° 5m 27.0°C 20K	bC 90° 5m 27.7°C 20K	bC 90° 3m 27.7°C 20K	〇 135° 8m 27.5°C 10K

海風主隊

一〇〇〇武藏 3J 8S 25F (飛鷹) 横須賀ニ向 ケトミック 發 6/dg (dx2) 27/dg (dx2) 24/dg (海風) 〇七〇〇出港 右護衛ニ任ス 海風本日附 主隊編入	二二〇〇大波 日本丸ヲ礁外一五〇湮迄護 衛ニ爲トミック 發	一一三〇〇大波 トミック 着 二一六〇〇清波 トミック ニ向ケバラオ 發	一一五〇〇清波 バラオ 着
---	----------------------------------	---	---------------

6861

	二	三	三	二
二 三 〇	フ ツ ラ ト			
	C 90° 6m 29.2°C 50K	C 45° 6m 29.2°C 50K	C 113° 9m 27.3°C 50K	bG 0° 7m 29.4°C 50K
	90° 6m 28.0°C 20K	C 68° 8m 27.4°C 10K	C 113° 10m 28.0°C 20K	bC 0° 10m 29.0°C 20K

海風前進部隊復皎

<p>25d (神通大波清波) 出動訓練 (12/25 出港 12/26 入港) 煙彈射撃各艦三發 對空射撃</p>	<p>一〇〇〇海風(正) 潮雲鷹沖鷹鹿島 筑紫ヲ護衛トラックニ向ケ横須賀 發</p>	<p>二海風前進部隊ニ復皎 三一八〇〇大波入港</p>	<p>一〇三〇海風横須賀有 二海風前進部隊ニ復皎 レトラック發</p>	<p>一〇四三〇清波トラック着 二一三〇〇大波船団(間宮外六隻) 春雨 (護衛艦夕月)ヲ礁外一五〇哩迄護衛</p>
--	--	---------------------------------	---	---

1490

六	五	六	五
ク	ツ	ラ	ト
bc 63° 5m 29.5°C 50K	b 90° 7m 27.8°C 50K	c 45° 7m 28.6°C 50K	外礁内礁 中海航 135° 6m 28.5°C 50K
bc 90° 8m 28.4°C 20K	bc 90° 6m 28.8°C 20K	b 90° 7m 29.1°C 50K	bc 45° 7m 28.4°C 20K

<p>一一〇〇江風伊良湖愛國丸ヲ護衛シ トラックニ向ケ佐世保發</p>	<p>2500(神通大波清波)出動訓練 最大戰速航走 礁外ニテ約四五分間 魚雷發射 各艦二本 夜間射撃 各艦主砲一門二發 一五發 同一三耗機銃一銃二〇發 各艦二五耗機銃一銃</p>
---	--

1491

三	三	九
ク	ツ	ヲ
0f 45° 15 ^m 26.7°C 20K	bC 45° 9 ^m 29.4°C 50K	90° 9 ^m 28.9°C 50K
0 45° 1 ^m 26.4°C 20K	b 90° 3 ^m 27.5°C 20K	90° 7 ^m 27.7°C 2K

八五

一〇九〇〇海風「トラック」着

一大波日榮丸ヲ礁外一五〇埋ヨリ護衛
ノ為「トラック」發

一〇四〇〇清波第三圖南丸ヲ礁外一五〇
埋ヨリ護衛ノ為「トラック」發

二一五〇〇海風玄洋丸ヲ礁外一五〇埋迄
護衛シ「トラック」發

8

第四令達報告

15dg司令	GF司令長官	GF司令長官	發日時 元
八日〇六〇四	六日二〇六 GF司令長官 總長 1SS 3SS 2sd 7SS 2KEg 各司令官 31dg 14sg 各司令官 伊20潜艦長	三日〇五一 GF司令長官 總長 2sf 22sf 3Bg 6Bg 各司令官	受日時 宛(通報)
〇四二ゴロンバンガラ、ブラケットスツレイト北ロニ於テ	GF電令作第五五二號 左、各艦隊ヲ原隊ニ復皎ス 一五月七日附伊一六八潜水艦 二五月十日附31dg (大波清波) 14sg (伊二九潜水艦)	GF電令作第五四八號 AdB指揮官ハ2sf飛行機隊ノ大部ヲマシヤルニ方 面ニ派遣訓練ニ從事セシメ敵艦隊マシヤル ギルバト方面ニ出現ノ場合同方面所在部隊ニ協 カ之ガ攻撃ニ任セシムベシ	令達報告等 別種
		電 無	

<p>15dg 司令</p>	<p>15dg 司令</p>	
<p>2sd SNB GF NTF ZOB 各指揮官 司令官</p>	<p>26sf 189 各司令官 八聯特</p> <p>2sd 司令官</p> <p>GF NTF 2F 各司令官</p> <p>SNB 指揮官</p> <p>10日ニ二三</p>	<p>2sd 3sd 各司令官</p> <p>GF 2F 各司令官</p>
<p>一陽炎ハ八日一八一七親潮ハ同日一七五五アカツン 水道附近ノレイアリ島附近ニ沈没セリ 二各艦生存者救出作業横七特ニ於テ全カラ 以テ行ヒツツアリ親潮陽炎生存者黒潮生存</p>	<p>三戰果撃墜機數親潮ニ陽炎三(内一不確定) 大ナラス</p> <p>近彈命中彈ヲ機銃掃射ニ依リ若干ノ負傷 者茲ニ艦橋附近火災ヲ生シタル程度ニテ被害 ニ被害狀況親潮三番砲塔附近ニ命中彈一外 被撃ヲ加ヘタリ親潮陽炎共ニ銃側(砲側)彈 藥全部ヲ撃盡シ交戦ス</p> <p>二被撃ヲ加ヘタリ親潮陽炎共ニ銃側(砲側)彈 藥全部ヲ撃盡シ交戦ス</p> <p>一〇九一八敵機五〇數機未襲敵潮陽炎ニ對シ銃 爆撃ヲ加ヘタリ親潮陽炎共ニ銃側(砲側)彈 藥全部ヲ撃盡シ交戦ス</p>	<p>親潮陽炎觸雷航行不能。五。六黒潮觸雷 沈没</p> <p>戰鬥速報 敵機トノ交戦狀況左ノ通</p>

八五

<p>15dg 司令</p>	<p>SNB 指揮官</p>	
<p>一九日。七二五 人事局長 2F司令長官 2sd司令官 吳人事部長</p>	<p>一日一七四。 GF/F各司令長官 58空基地司令 2F/F吳鎮 各司令長官 2sd司令官</p>	<p>189司令官</p>
<p>當隊遭難 准士官以上氏名左ノ通(五月十八日現在) 一 戦死(六名) 内田三郎(軍医中尉) 木村(不五八九) 二 四 大村(不四七九) 松本義光(機関兵曹長) 三 唐崎勇(機関兵曹長) 三浦末次郎(機関兵曹長) 四 行方不明(三名) 柴田(キ一二〇) 矢田辺(不五七七三) 賀元信義(機関兵曹長)</p>	<p>SNB機密第一〇二二番電関聯 15dgノ生存者ハ84gニ於テ連日之ガ搜索救援ニ務メタル結果一日〇六〇迄ニ海軍六一八名(内司令各驅逐艦長外准士官以上二四名) 陸軍一五二名(内准尉以上八名) 計七セ〇名ヲ收容セリ内二八名ハ海上トトラックニテステニ「ブイン」ニ收容シ准士官以上一八名ハ呂一〇七港ニテ「ラホール」ニ輸送中ニシテ残りノ大部分ハ数日中ニ海上トトラックニテ後送予定</p>	<p>者ハ「ヨロバンガラ」南西岸附近ニ標着居ルモノ 如レ此ノ方面ハ搜索ヲ續行ノ予定</p>

0657

GF司令長官	
24dg 2sd 3sd 總司令官 GF各司令長官 一日〇八五〇	
24dg GF電令作第五五四號 (海風)ヲ前進部隊ニ復皎ス	三重傷(七名) 本村(二八九四)吉岡(三七八〇)吉永 (シハ〇〇)沓名(ヨ二四九七)長尾(ホ四一六)前田 (ホ五七九五)大字清(機南兵曹長) 四輕傷者(三名) 小松(牛一五三二)吉江(ヨ二五三六) 伊藤八郎(予機南少尉)

<p>AdB 指揮官</p>	<p>SF 司令長官</p>	<p>AdB 指揮官</p>
<p>2sd 司令官 GF 司令長官 4F 司令長官 2Key 司令官</p>	<p>24dg 司令 2sd 各司令官 GF 2F 各司令官 總長</p>	<p>2sd 司令官 一日二二八</p>
<p>AdB 電令作第一九七號 2sd 司令官ハ麾下d一隻ヲ派遣内南洋部隊 指揮官、命ヲ受ケ五月十一日トラック發 バラオ行船団ノ護衛ニ任ゼムベシ</p>	<p>機密 SNB 訓示第二五號 24dg (海風)ハ當部隊編入期間重要ナルソロモン 諸島方面輸送作戰ニ從事シ寧日ナキ奮 闘努力カニ依リ克ク作戰目的ヲ達成シ武 勲大ナリ茲ニ本職ノ作戰指揮ヲ解カルル ニ當リ司令以下乗員一同ノ勞苦ヲ多クシ併 セテ武運ノ長スヲ祈ル</p>	<p>AdB 電令作第九六號 24dg (海風)ヲ原隊ニ復皈ス 24dg (海風)ハ當 面ノ任務終了後成可ク速ニトラックニ皈 投スベシ</p>
<p>〃</p>	<p>電 無</p>	<p>號 信</p>

1497

<p>2KE9 司令官</p>	<p>2sd 司令官</p>	<p>一日二三五</p>
<p>2sd 司令官 清波驅艦長 一〇日一九四五</p>	<p>四四 艦 根司岩</p>	<p>二水戰 43 司令官</p>
<p>2KE9 電令作第一七三號 一第七輸送船因山東丸今全不行(球磨川丸 (ハラ不行)明十一日二〇。出港予定</p>	<p>指定ス AdB 電令作第一九七號 驅逐艦ヲ清波ニ</p>	<p>2sd 信令第四〇號</p>
<p>電 無</p>	<p>號</p>	<p>信</p>

GF司令長官		
GF各司令官 軍令部一部長	GF司令長官 二日三二八 GF各司令長官 各司令官 2dg司令 長波驅逐艦長 總長 大警司令長官 各鎮司令長官	GF 2F各司令長官 司令 2KEJ 3/dg ハチ方面司令
敵情判断 一 北方方面	GF電令作第五五八號 一 八〇一空一部(飛行艇六)及 24sf ヲ北方部隊ニ編入 二 5S 2dg (五月兩)長波ヲ内地着後北方部隊ニ編入(5Sハ入渠及電探工事等ヲ取止ム) 三 在内地 KdB ハ急速整備訓練ヲ実施北方作戦準備ヲ完成セヨ 四 5S 8S 6/dg ヲ五月二〇日頃 KdB ニ復皈ノ予定	二 清波ハフハエス迄山東丸艦長(船団部隊指揮官)ノ指揮ヲ受ケ一五日。八〇〇頃フハエス港口附近ニ於テ山東丸分離後清波驅逐艦長指揮ノ下ニハラオ迄護衛シタル後一八日ハラオ發予定ノハラオトヲツク間一貫護護任務ニ從事皈投スベシ

<p>米川部隊長 (熱田)</p>	
<p>GF各司令長官 北部軍司令部</p>	
<p>一 敵依然上陸ヲ最行其ノ兵力約一師団地區隊ハ攻戦ニ努メツツアリ 二 艦隊判明セルモノ左ノ如シ</p>	<p>二南東方面 敵有力輸送船団數日米ニトベクテ諸島ソ ロモン諸島方面ニ集中シテ北方作戰ニ呼應シ ソロモン諸島方面ニ逐次進攻ノ算アリ</p> <p>(イ) 敵ハ先ツ熱田島ヲ攻略 鳴神島ノ補給ヲ断ナ 次テ之ガ攻略ヲ企圖スベシ (ロ) 敵有力ナル機動部隊(空母ニ至四主力艦ニ巡 洋艦數隻驅逐艦十數隻)ハミッドウェイ北方 海面ニ在リテ島ヲ攻略作戰ヲ支援スルト共 ニ我ガ艦隊ノ奇襲ヲ策シ當分ノ間同方面ヲ 行動スベシ (ハ) 敵潜水艦ハ本州東方海面及千島列島方面ヲ 警戒中ナリ</p>

	1st 5/189 各司令官 北尾島軍需司令部 北海守備隊 索敵部隊(北方)	戰艦二隻 空母二隻 甲巡四隻 乙巡四隻 驅逐艦八隻 輸送船三〇隻 三北海湾海上面ヲ行動シアリ 四敵八旭 北海湾西側岬ニ揚陸我ヲ攻撃中 GF 電令作第五四號
GF 司令長官 GF 各司令官 各司令官 總長	GF 各司令官 各司令官 總長	一五月二日敵ハアッツ島ニ揚陸目下對峙戰中ニシテ有カナル敵艦隊同方面ニ在ルコト概テ確實ナリ 二聯合艦隊ハ北方部隊及機動部隊ヲ以テ敵海上兵力ヲ撃滅好機増援兵力ヲアッツ島ニ輸送 逼迫敵ヲ撃破掃蕩セントス 三各部隊ハ左ニ依リ作戰スベシ (一)北方部隊 (一)速ニ潜水艦ヲアッツ島方面ニ集中敵艦隊輸送船ヲ撃破 (二)基地航空部隊ヲ以テアリニシテ諸島方面ヲ警戒攻撃ヲ行フ

GF司令長官	GF各司令長官 一五〇四五	GF電令作第五六五號 一軍隊區分中左ノ通改ム (一)五月一七日附 3S 10S 4sd 11sd 2sf 1SS 各司令官 鳥海雲鷹艦長 24dg (海風) 主隊ニ
	<p>航ス</p> <p>三本職武藏 3S 2sf (隼鷹欠) 61dg 27dg (時雨有明)</p> <p>24dg (海風) ヲ率井五月一七日トラツク發横須賀ニ回</p> <p>ニ任ズルト共ニ北方部隊ヲ支援ス</p> <p>(四)機動部隊 五月三日頃横須賀方面ニ集結五月下旬(後令)千島東方海面ニ進出敵艦隊撃破</p> <p>(五)アッツ島増援軍輸送準備ヲ行フ</p> <p>(四)機動部隊進出策應監視艇漁船潜水艦水偵等ヲ以テ敵機動部隊ニ對シ哨戒</p> <p>(三)水上艦艇ヲ以テ好機アッツ島方面敵艦隊輸送船ヲ奇襲撃破</p> <p>(四)機動部隊進出策應監視艇漁船潜水艦水偵等ヲ以テ敵機動部隊ニ對シ哨戒</p>	

<p>ADB 指揮官</p>	
<p>ADB 一音一三三一 GTF 各司令長官 大臣 總長 雲鷹 (横通)</p>	<p>總長 夕暮驅逐艦長</p>
<p>ADB 電令作第二〇四號 一 軍隊区分中左、通改ム (イ) 五月十七日附 (一) 3S 8S 2sf (隼鷹欠) 61dg (初月涼月) 27dg (時雨 有明) 24dg (海風) ヲ AdB ヲリ除ク (二) 鳥海ヲ AdB 本隊ニ編入ス (ロ) 五月二十二日 (武藏東京湾着時) 附 24dg (海風) ヲ原隊ニ復皈ス 二 24dg (海風) ハ GTF 電令作第五五五號ニ依ル護衛</p>	<p>(一) 最上新月 KdB = (二) 響音北方部隊 = (三) 伊三八 潘南東方面部隊 = (四) 鳥海 AdB = (ロ) 五月二十二日 (武藏東京湾着時) 附 3S 8S 2sf (隼鷹欠) 61dg (初月涼月) 27dg ヲ KdB = 24dg (海風) ヲ AdB =</p>

<p>5F司令長官</p>	<p>一五〇二〇 北方部隊各司令官 各司令長官 大湊警備府 軍令部次長</p>	<p>任務ニ從事スベシ 北方部隊電令作第三二二號 軍隊已分部隊名指揮官兵力左ノ通 揚記ナキモ、從前ノ通トス 一主隊直率二十一戰隊 摩耶 二支援部隊 五戰隊司令官 五戰隊 三水雷戰隊 1sd 司令官 1sd (初春丸) 2dg (長波、五月兩一響) 四潜水部隊 1ss 司令官 全潜水艦 五航空部隊 24sf 司令官 飛行隊 一飛行艇隊 (八〇一空飛行長) 八〇一空飛行艇六 六ATBニchgヲ新編入ch四隻及第六〇輸送船隊ハ父島B9ニ編入ノ予定日本丸總洋丸外徵備船舶隊ヲ加フ(五月一五日)別令スルモ、外各隊艦艇等延方面着ヲ以テ本軍隊區分ニ入ルモ、トス</p>
---------------	---	---

GF各司令長官	GF司令長官 二九日一八〇〇
GF各司令長官 AdB 各旗艦	GF各司令長官 各司令官 總長 吳鎮 佐鎮 19sg 司令
GF電令作第五六九號 當分、間南東方面及内南洋方面ニ攻略部隊未 襲セル場合、激撃作戰ニ関シ左ノ通定ム各部隊 指揮官ハ本要領ニ據リ所定ノ部署ヲ定メ置クベシ	GF電令作第五八〇號 一 KdB、北太平洋方面作戰參加ヲ取止ム同隊ハ約一 ヶ月ノ予定ヲ以テ急速戰力ヲ練成スベシ ニ北方部隊及477ハ現作戰ヲ實施シツ陸軍ト協 同機宜ク「號」作戰ヲ開始スベシ 三19sg (伊一五六、伊一五七) 伊一五五ヲ北方部隊指揮 官ノ作戰指揮下ニ入ル北方部隊指揮官ハ右 兵力ヲ約二十日間作戰行動後吳ニ返投セシム 四六月五日附 呂一〇四呂一〇五ヲ六月十日附 10dg ヲ各 北方部隊ニ編入ス 五六月十日附 3S 7S 2Sf (軍應々) 27dg 16dg (雪風) 谷風 浜風 日章丸ヲ AdBニ編入トラックニ進出セシムル予定

<p>2sd 司令官 一六日一五三五</p>	<p>2F 司令長官</p>	
<p>二水戦 愛宕日本丸</p>	<p>2sd 司令官 武藏日本丸 大波4F司4B9</p>	<p>南東方面横艦 〔總長〕</p>
<p>2sd 信令第四一號 AdB 信令第二八九號ノ驅逐艦ヲ大波指定ス</p>	<p>2sd 司令官ハ麾下驅逐艦一隻ヲ派遣シ十八日頃吳ニ向ケトラツク發予定ノ日本丸(礁外一吾理附近迄)ノ護衛ニ任ゼシムヘシ</p>	<p>ニソロモン、ニエギア方面 (イ) AdB 指揮官ハ所要兵力ヲ南東方面部隊ニ増勢 (ロ) 先遣部隊ハ南東方面部隊ニ協力 ニギルバート、ナウル、マシヤル方面 (イ) AdB 指揮官内南洋方面所在(先遣部隊ヲ含ム)ヲ統一指揮ス (ロ) 南東方面部隊指揮官ハ所要兵力ヲ AdB ニ増勢 三第一第二項ト同時未釐場合前二項ニ準ズ但ニ敵ノ主攻撃方面判名セバ AdB 南東方面部隊各指揮官互ニ可能兵力ヲ地方ニ増勢ス</p>
<p>”</p>	<p>號 信</p>	<p>”</p>

<p>AdB 指揮官</p>	<p>AdB 指揮官</p>	<p>武蔵作司</p>
<p>ニ日一〇二〇 4sd 2sd 各司令官 春雨驅逐艦長 GF司令長官</p>	<p>24dg 司令 2kg 司令官 伊良湖艦長 各司令長官 吳鎮 佐鎮 大臣 總長 愛國丸艦長 GF 各司令長官</p>	<p>二日一七五一 2sd 司令官 江風驅逐艦長 GF 各司令長官</p>
<p>AdB 電令作第ニ〇五號 一 春雨ハ二十一日「トラック」發横須賀行船因ニ加入シ 横須賀ニ回航修理ニ從事スベシ ニ 2sd 司令官ハ麾下驅逐艦一隻ヲ派遣シ右船因</p>	<p>AdB 電令作第ニ〇六號 江風ハ諸修理完了セハ伊良湖愛國丸ヲ護衛 トラスクニ回航右回航中伊良湖特務艦長 指揮ヲ承クベシ</p>	<p>無</p>
<p></p>	<p>電</p>	<p></p>

1097

<p>2sd 二九日三二〇 司令官</p>	<p>ADB 指指官</p>	<p>二〇日〇八五五 2sd 司令官</p>	
<p>2KE9 二水戦 司令官</p>	<p>2sd 二九日三三四 司令官 GF 外各司令官 2KE9 司令官 第三圖南丸 日 榮丸</p>	<p>ADB 二水 戦 指揮官 2KE9 4sd 各司令官 春雨驅逐艦長</p>	<p>3/dg 司令 大臣 總長 2KE9 司令官</p>
<p>2sd 電令作第四號 ADB 電令作第二〇七號ニ依ル護衛驅逐艦ヲ左ノ通 指定ス</p>	<p>ADB 電令作第二〇七號 2sd 司令官ハ麾下驅逐艦各一隻ヲ派遣シ三十一日 及六月一日夫々トラック入港予定ノ第三圖南丸 （艦外一五〇埋附近ヨリ）及日榮丸（艦外二〇〇埋附近 ヨリ）ノ護衛ニ任ゼシムベシ</p>	<p>2sd 信令作第二號 ADB 電令作第二〇五號ニ依ル護衛驅逐艦ヲ大波 ニ指定ス</p>	<p>（艦外一五〇埋附近）ノ護衛ニ任ゼシムベシ</p>
<p>”</p>	<p>”</p>	<p>号 信</p>	<p>”</p>

<p>AdB 指揮官</p>	<p>2sd 二九日二三〇 司令官</p>	<p>AdB 指揮官</p>	<p>日榮丸</p>
<p>2sd 三〇日一四四五 司令官 玄洋丸</p>	<p>2F 二水戦 2KEI 外司 雲鷹沖鷹潮</p>	<p>2sd 二九日二三〇 4sd 各司令官 4dg 司令 GF 横鎮 各司令長官 大臣總長 雲鷹沖鷹潮</p>	<p>第三圖南丸</p>
<p>AdB 電令作第一〇七號 一玄洋丸ハ五月三十一日トラックヲ發タラカシニ 回航原油ヲハリツクハパンニ輸送シタル後 同地ニ於テ燃料滿載航空ハ七揮撿油</p>	<p>2sd 信令作第三號 AdB 電令作第二〇八號ニ依ル驅逐艦ヲ清波ニ 指定ス</p>	<p>AdB 電令作第二〇八號 雲鷹沖鷹トラックヨリ横須賀回航ニ際シ 2sd 司令官ハ麾下驅逐艦一隻ヲ4sd 司令官ハ4dg (萩風)ヲ派遣シ雲鷹艦長ヲ指揮ヲ受ケ同 艦ヲ警戒ニ任セシムベシ</p>	<p>第三圖南丸清波 日榮丸大波</p>
<p>"</p>	<p>号 信</p>	<p>"</p>	<p>"</p>

<p>2sd 三〇日 司令官 三五</p>	
<p>四 玄洋丸 根 變 水 戰 定</p>	
<p>2sd 信令四三號 ADB 電令作第一〇七號ニ依ル 玄洋丸ヲ護衛驅逐艦ヲ海風ニ指定ス</p>	<p>航空丸ニ揮撈油及ビニ號外部鑛油成ル可ク 多量搭載トラックニ取投スベシ ニ2sd司令官ハ部下驅逐艦一隻ヲシテ玄洋丸 ヲ礁外一五。哩附近迄護衛セシムベシ</p>
<p>"</p>	<p>"</p>

(終)